

# 歴史と文化

北区は、市内で最も早く開拓の<sup>くわ</sup>鍬が入った地域です。

また、開拓のための屯田兵の入植地でもあります。歴史と伝統のある街です。昼も暗き原生林を切り開き、農地をつくり街を造った先人たちの歩んだ歴史に学び、先人が築いた街に誇りを持ってまちづくりを行いましょ。先人の残した文化を受け継ぎ、新しい文化を創造する活動を行いましょ。

北区には、篠路地区と新琴似地区に伝統芸能の歌舞伎が継承されています。また、篠路地区には、明治30年頃から篠路獅子舞が行われています。篠路地区を中心に藍の栽培と藍染の振興を進める活動、亜麻工場のあった麻生地区では亜麻を使ったまちづくり活動が行われています。新川に桜の木を植樹したことを記念した音楽祭、屯田地区のふれあい音楽祭、北海道大学のよさこいグループ「祭人(まつりんちゅ)」「縁(えん)」により、鉄西地区の賑わいづくりが行われています。

## まちづくりの事例

### 歌舞伎・藍と亜麻

「北区伝統文化フェスタ2006～歌舞伎・藍と亜麻～」が行われました。

北区の歴史に由来した文化活動を展開している団体が一堂に会し、その取り組みを広く発信・展開し、愛着と誇りをもてる北区を目指すために開催されました。篠路歌舞伎保存会結成20周年記念公演として、篠路中央保育園の園児による「篠路子ども歌舞伎」が、また新琴似歌舞伎伝承会復活公演10周年記念公演として、「新琴似歌舞伎」が上演されました。篠路歌舞伎保存会・新琴似歌舞伎伝承会・篠路天然藍染振興会・ふらっくす倶楽部、秋桜



### 楽しい祭り、みんな集まれ！ 学生が地域交流呼び掛け

「鉄西秋祭り(あさまちゅり)」。北海道大学や藤女子大学、専門学校など地元の学生を中心に結成したYOSAKOI(よさこい)ソーランチームの「テスク&祭人(まつりんちゅ)」が、学生と地域住民との交流の場をつくり、まちづくりの活性化に役立ちたいなどとの趣旨で開催されました。

